

ジンシャリ

盆美ニュース JINSHARI



さいたま市

大宮盆栽美術館 vol.35 2020.10



「ジンシャリ」とは？

歳月を経た松柏盆栽は、幹や枝の一部が枯れて、そのままの形を残すことがあります。枝は「ジン(神)」、幹の部分は「シャリ(舍利)」と呼ばれる、盆栽の見どころのひとつです。ニュースレター「ジンシャリ」では、大宮盆栽美術館の見どころを紹介していきます。



企画展

「子どもたちに伝えたい さいたまの盆栽」

さいたま市には、地域に根付き、育まれた文化があり、その一つとして約100年の歴史をもつ「盆栽」があります。本展では、関東大震災を契機に東京から大宮へ移転した盆栽村の歴史、鑑賞法、BONSAIとして国際的になった「盆栽」の今を、児童・生徒を対象にした内容で、わかりやすく紹介します。

開催情報

会期 12月4日(金)～令和3年1月27日(水)

会場 企画展示室

休館日 木曜日 ※12月29日(火)～1月3日(日)は年末年始休館

関連イベント

●子ども向け講座

「盆栽の「いろは」を知ろう」(仮)

小学生を対象にした、社会科の学習に役立つ、さいたまの盆栽や地域を、ノートと実物を用いて学ぶ講座です。

日時 12月20日(日) 13:30～14:30

定員 先着10名 参加費無料

※申込方法など詳細は、当館ホームページをご覧ください。

展覧会スケジュール

◆企画展 コレクション名品選

会期：10月2日(金)～11月25日(水)

会場：企画展示室

当館が所蔵する浮世絵版画や歴史資料等から、季節に合わせた選りすぐりの名品を展示します。



三代 歌川豊国「四季花くらべの内 秋」(当館蔵)

◆企画展 第29回日本盆栽作家協会展

会期：11月6日(金)～11月25日(水)

会場：コレクションギャラリー

日本盆栽作家協会に所属する盆栽作家によるグループ展。各作家の個性を生かした、格調高い盆栽27点(前後期合計)を披露します。盆栽に合わせた席飾りの趣向も必見です。

共催：一般社団法人日本盆栽作家協会



五葉松(昨年度の展示から)



真柏(昨年度の展示から)

ただいま
準備中

◆企画展「盆栽の物語」

会期 令和3年3月12日(金)～5月19日(水) **会場** 企画展示室

盆栽が生まれ約1300年。それぞれの時代の中で、盆栽を愛し、その歴史を紡いできた人々にスポットをあて、大宮盆栽村の誕生と現代にいたるまでの「盆栽の物語」を紹介します。

2013年に開催した同展を、最新の研究成果をふまえ、本年度は大幅リニューアルして開催します。どうぞご期待ください。



章懐太子李賢墓壁画

表紙の一枚 35

寒椿(A-125)

近所の道路脇や公園で見られ、古くから庭木や盆栽の樹種として愛されてきた寒椿。冬の厳しい寒さや日陰にもめげず、新年に前後して紅色の花をつけるので、正月にめでたいと用いられてきました。寒椿がデザインされた年賀状をいただいた方もいらっしゃるでしょう。寒さの中に春を待ちわびる、控え目なやさしさを感じさせる花もの盆栽です。





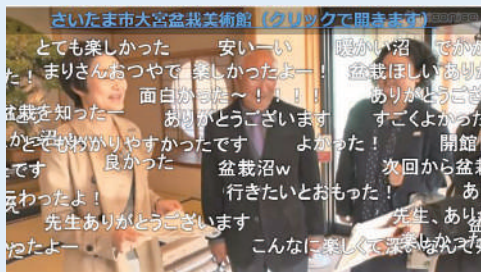
臨時休館中の 情報発信

当館は令和2年3月2日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館を実施しましたが、ご自宅でも多くの方に盆栽や盆栽の技術・文化に親しんでいただけるよう、様々な取組を実施しました。ここではその取り組みをご紹介します。

① ニコニコ生放送（ニコニコ美術館）

株式会社ドワンゴが提供するライブストリーミングサービス「ニコニコ生放送」を利用して、3月20日に「ニコニコ美術館」を放送しました。臨時休館の影響で中止した「春の花もの盆栽展」を特別展示し、当館の盆栽管理官である山田登美男氏が盆栽の見方及び所蔵盆栽の見どころについて解説をしました。番組の聞き手として、永青文庫副館長の橋本麻里氏が出演、2時間の生放送中、2万件を超えるコメントをいただき、視聴数は約1万8千にも上りました。

多くの反響を受け、館内を動画で巡りながら英語を学ぶ機会として、また、国内外の方にも広く当館及び盆栽の魅力を知っていただくため、4月にはこの放送を英語字幕付きで再放送しました。



放送の様子

ニコ美
QRコード



(日本語)



(英語字幕版)

● 視聴方法

ニコニコ美術館の特設サイトにて、無償で視聴できます。

● 視聴 URL (3/20 放送)

<https://live2.nicovideo.jp/watch/lv324821785>

● 視聴 URL (4/19 放送、英語字幕版)

<https://live2.nicovideo.jp/watch/lv325309710>

② 植え替え動画の掲載

盆栽初心者の方が自宅で植え替えができるように、当館の盆栽技師が植替えの様子をわかりやすく説明した動画を公開しました。

● 盆栽の植え替え vol.1

<https://youtu.be/NNv9H4XJ8UI>

● 盆栽の植え替え vol.2

<https://youtu.be/Hjt6TFd5NC8>

● 盆栽の植え替え vol.3

https://youtu.be/kd81z_UaEOM



植替え動画

③ 読み解き！江戸の盆栽文化

盆栽専門の月刊誌『近代盆栽』（近代出版）に、平成23年1月号から平成26年7月号まで、およそ3年半にわたり当館学芸員が寄稿した記事「盆栽の図像学—浮世絵にみる江戸・明治の盆栽」を当館ホームページに特別掲載しました。

江戸時代から明治時代にかけて制作された浮世絵版画を題材に、描かれた盆栽（鉢植え）を手掛かりとして、一枚の絵がなにを語っているのか、浮世絵版画ならではの絵の楽しみを読み解いていこうというものです。江戸時代に生きた人々の生活文化として、盆栽のある江戸の暮らしを覗いていきます。



掲載記事一覧

No	作家名	作品名	所蔵者
1	鳥居清長	《風俗東之錦 植木売り》	個人蔵
2	歌川国貞	《糸ん日乃景》	当館蔵
	春梅斎八英・丸丈斎国広	《見立 岡嶋屋摘寛 見立 大和屋紫若》	個人蔵
3	三代歌川豊国	《四季花くらべの内 秋》	個人蔵
4	三代歌川豊国	《春宵 梅ノ宴》	個人蔵
5	三代歌川豊国	《誦語七福神之内 毘沙門》	個人蔵
6	楊洲周延	《墨堤の渡船》	個人蔵
7	歌川国芳	《めでたいづゑ まけてもらいたい》	個人蔵
	大蘇芳年	《風俗三十二相 かいたさう》	個人蔵
8	歌川国貞	《子宝遊》	当館蔵
9	歌川芳虎	《座しき八景の内 上漏の松の雨》	個人蔵
	水野年方	《今様美人 六》	個人蔵
10	三代歌川豊国	《浅草 雷神門之光景》	個人蔵
11	楊斎延一	《四つ目牡丹園満開之図》	個人蔵
12	歌川豊重	《青楼宮中月》	当館蔵
13	歌川国芳	《逢身八懐 窓先夜雨》	個人蔵

ダウンロードページ

<https://www.bonsai-art-museum.jp/ja/post-5437/>



盆栽実技

季節に合わせた盆栽の手入れを、盆栽職人が実演・解説します。

● 日 時：10月24日(土)、11月28日(土)、12月26日(土)

いずれも 13:30 ~ 14:30

● 会 場：講座室

● 定 員：10人 ※事前予約制

● 参加費：無料

※詳細は、市報さいたま、当館ホームページをご覧ください。



イベント スケジュール 2020

ST ... スライドトーク 13:30~13:45

実技 ... 盆栽実技 13:30~14:30 ※

オレンジ ... 企画展 コレクション名品選

緑 ... 企画展 第29回日本盆栽作家協会展

ピンク ... 企画展 子どもたちに伝えたい さいたまの盆栽

※は要事前申込み

10 October	11 November	12 December
1 木 休館日	1 日 ST	1 火
2 金 コレクション名品選	2 月	2 水
3 土	3 火	3 木 休館日
4 日 ST	4 水	4 金 企画展 子どもたちに伝えたいさいたまの盆栽
5 月	5 木 休館日	5 土
6 火	6 金 企画展 第29回日本盆栽作家協会展	6 日 ST
7 水	7 土	7 月
8 木 休館日	8 日	8 火
9 金	9 月	9 水
10 土	10 火	10 木 休館日
11 日	11 水	11 金
12 月	12 木 休館日	12 土
13 火	13 金	13 日
14 水	14 土	14 月
15 木 休館日	15 日	15 火
16 金	16 月	16 水
17 土 ST	17 火	17 木 休館日
18 日	18 水	18 金
19 月	19 木 休館日	19 土 ST 子ども向け講座
20 火	20 金	20 日
21 水	21 土 ST	21 月
22 木 休館日	22 日	22 火
23 金	23 月	23 水
24 土 実技	24 火	24 木 休館日
25 日	25 水	25 金
26 月	26 木 休館日	26 土 実技
27 火	27 金	27 日
28 水	28 土 実技	28 月
29 木 休館日	29 日	29 火
30 金	30 月	30 水
31 土		31 木 年末年始休館

収蔵盆栽をご紹介します

■ 姫りんご(A-112)

りんごの盆栽の中でも、数多くの実を付ける姫りんご。4月の開花期には薄桃色の花を咲かせ、6~7月頃からうずら卵大の実を結びます。秋に鮮やかな紅色の果実を結び、落葉した冬には、ひときわ輝く姿を見せてくれます。推定樹齢 40年



さいたま市
大宮盆栽美術館

電車利用 JR宇都宮線「土呂駅」下車 東口より徒歩5分
東武アーバンパークライン(野田線)「大宮公園駅」下車 徒歩10分

車利用 首都高速埼玉新都心線「新都心西」出口より約6km
東北自動車道「岩槻」出口より約9km
駐車場：一般車両39台(2時間まで無料)
大型車3台(880円)、障害者用2台(無料)

開館時間 3月~10月 午前9時~午後4時30分
11月~2月 午前9時~午後4時
(入館は30分前まで)

休館日 木曜日(祝日をのぞく)、年末年始、臨時休館日あり

観覧料

一般	310円 (200円)
高大生・65歳以上	150円 (100円)
小中学生	100円 (50円)

*障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方一名は半額
*()内は20名以上の団体料金
*年間パスポート好評発売中!
一般 1,040円 / 高大生・65歳以上 520円 / 小中学生 310円

発行 さいたま市大宮盆栽美術館

さいたま市
大宮盆栽美術館
Bonsai Art Museum

https://www.bonsai-art-museum.jp
〒331-0804
埼玉県さいたま市北区土呂町2-24-3
TEL 048-780-2091
FAX 048-668-2323

